



ID: 1438

科目名	就労支援【26年度生用】			コード			
英語表記	Job assistance services						
担当教員名	坂本 秀泰			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	後期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
<p>それぞれの人が、その適正と能力に応じた職業に就き、その職業に生きがいを感じて充実した毎日を過ごせることはどんなに素晴らしいことでしょう。しかし、現実問題では多くの障害者の方々が働く場を求めており、障害者雇用も依然として厳しい状況が続いている。そのような状況の中、近年、「障害者自立支援法」が施行されたこと等により「福祉から雇用へ」の流れが活発になり、今後ますます、進んでいくものと思われまます。本講では、就労支援をソーシャルワーカーとしての役割を中心に学ぶ。</p>							
到達目標							
<p>本講義のテーマは、「今日の状況」を的確に把握することである。内容の「暗記」ではなく、自己で「考えて、発展させる力」を養い、また、それを言語化・文章化し、問題の自覚をすることを到達目標とする。また、ソーシャルワーカーの視点を持つことの必要性を自覚し、ソーシャルワーク実習・国家試験に向けて「就労」「支援」ということのイメージを確立できるようにする。</p>							
授業計画							
第1回	『働く』という意義						
第2回	労働市場の変化 ～雇用・就労の動向と労働施策の概要～						
第3回	支援の対象像						
第4回	障害者の就労の現状						
第5回	就労支援制度 ～就労支援施策の概要～						
第6回	専門職の役割 ～就労支援に係る専門職の役割と実際～						
第7回	低所得者の就労の現状 ～自立支援プログラムの実際～						
第8回	まとめ ～就労支援分野との連携と実際～						
第9回							
第10回							
第11回							
第12回							
第13回							
第14回							
第15回							
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
<p>基本的には出席率・試験にて評価を行う。社会福祉士国家試験科目であるため、原則として欠席は認めない。</p>			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				25	25	40	10
授業外学習			テキスト、教材				
レポート課題を課す場合もある。			新・社会福祉士養成講座18「就労支援サービス」編集 社会福祉士養成講座編集委員会				
参考書			受講生へのメッセージ				
適宜紹介します。			2年次配当科目であるため、就労支援という言葉に対してイメージがわきにくいと思います。しっかりと基礎科目を学び、受講する目的を明確にしておくことを望みます。※社会福祉士国家試験出題科目です。(4年生の受講も可)				
キーワード							
障害者、低所得者、ジョブコーチ、トライアル雇用							